

各位

上場会社名	スズデン株式会社
代表者	代表取締役社長 酒井 篤史
(コード番号)	7480)
問合せ先責任者	iクリエイト部長 安岳 宗吉
(TEL)	03-5689-8001)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成29年11月7日に公表した連結業績予想および平成29年5月9日に公表した個別業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成30年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,800	1,190	1,480	940	64.77
今回修正予想(B)	48,600	1,580	1,860	1,210	87.44
増減額(B-A)	4,800	390	380	270	
増減率(%)	11.0	32.8	25.7	28.7	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	41,872	1,013	1,260	801	55.19

平成30年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	43,500	1,170	1,450	930	64.07
今回修正予想(B)	48,000	1,540	1,820	1,180	85.28
増減額(B-A)	4,500	370	370	250	
増減率(%)	10.3	31.6	25.5	26.9	
(ご参考)前期実績 (平成29年3月期)	41,420	1,003	1,280	818	56.43

修正の理由

(1) 連結業績予想について

平成30年3月期第2四半期公表時点では、当社グループの主力販売先であります電気機器・電子部品・産業機械業界における設備投資が不透明であり、かつ、一部商材における納期遅延発生の影響が懸念されました。

平成30年3月期第3四半期におきましては、人手不足を背景とした省力化・効率化投資が増加したこと、従来から好調であった半導体製造装置関連の主要顧客の生産増により、売上高は順調に推移いたしました。

平成30年3月期第4四半期以降におきましても、当社グループの主力販売先であります電気機器・電子部品・産業機械業界では、省力化・効率化投資の積み増しにより設備投資が引き続き堅調に推移するものと見込まれ、また、半導体製造装置関連の主要顧客への売上高も半導体の微細化を中心とした投資が継続し順調に推移する見通しであることから、売上高ならびに営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきまして、通期予想を修正いたします。

(2) 個別業績予想について

連結業績予想と同様の理由であります。

※上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。